

心理学研究科修士課程 履修モデル③

研究科	心理学研究科 現代心理学専攻
履修モデル名	社会実践モデル
履修モデルのポイント	心理学や修士論文作成に関する高度な知識を身につけたうえで、現代社会の様々な現場で生じている心理学的問題や現象の分析を行ない、解決に取り組んでいくことを想定するモデルである。そのため、多様な心理学領域の科目を幅広く履修する。修士論文作成に関する「現代心理学特別研究」は2年次に位置しているが、1年次から指導教員のもとで取り組んでいく。
主な進路	一般企業、公務員等

科目区分	1年次		2年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
現代心理学 方法論	心理学研究・統計法演習	2		
	調査研究・データ解析実習	2		
	アカデミック・スキルズ	2		
現代心理学 特論	心理学の歴史と理論	2	精神医学特論(保健医療分野に 関する理論と支援の展開)	2
	産業組織心理学特論(産業・労働 分野に関する理論と支援の展開)	2		
	メディア・コミュニケーション 特論	2		
	スポーツ心理学特論	2		
心理援助学 特論	カウンセリング再入門	2	メンタルヘルス特論	2
	産業カウンセリング特論(産業・ 労働分野に関する理論と支援の展 開)	2	キャリアコンサルティング特論	2
	多文化心理援助学特論	2		
研究指導			現代心理学特別研究	4
単位数		20		10
総単位計				30